

(記入例) ※朱書き部

火 気 等 使 用 許 可 申 請 書 (正)

(正)・(副)の様式共に、同じ内容を記入してください

〇〇年〇〇月〇〇日

島根県知事 様

申請者 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏 名 〇〇 〇〇

島根県空港条例第9条（昭和44年島根県条例第19条）第2号及び第4号に規定する許可を受けたいので、次のとおり申請します。

記

- 1 空 港 名 石見空港
- 2 行為の目的 (理由) 〇〇工事
- 3 行為の期間 〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇:〇〇 から
〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇:〇〇 まで
- 4 行為の場所 エプロン内
- 5 行為の内容 サンダーによる鉄筋の切断
- 6 火気の種類 サンダーによる火花、溶接
- 7 消火器材の準備状況 消火器1本を準備する
- 8 その他参考事項
作業会社名 〇〇〇〇
作業責任者 〇〇 〇〇
現場監督者 〇〇 〇〇
連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

許 可	年 月 日
	指令益整第 号
自	年 月 日 時 分から
至	年 月 日 時 分まで

(記入例) ※朱書き部

火気使用許可条件

- 1 現場に必ず監視員を配置し、消火器を備え付けること。
- 2 施設及び貨物等に損害を与えたときは、申請者において一切の責任を負うこと。
- 3 作業実施にあたり他の関係機関と調整が必要な場合は、申請者の責任において十分な調整をすること。
- 4 島根県空港条例及び関係法令を遵守すること。
- 5 作業場所がスポット内及びエプロンに隣接する場所である場合は、当該スポット及び隣接するスポットに駐機が無いこと。
- 6 作業場所が着陸帯内の場合は、航空機の離着陸及び走行時には十分な時間的余裕をもって作業者、使用火器、消火器等を着陸帯外へ退避すること。
- 7 作業が長期にわたる場合は、定期的に作業状況を確認すること。

(記入例) ※朱書き部

火 気 等 使 用 許 可 申 請 書 (副)

〇〇年〇〇月〇〇日

島根県知事 様

申請者 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏 名 〇〇 〇〇

島根県空港条例第9条（昭和44年島根県条例第19条）第2号及び第4号に規定する許可を受けたいので、次のとおり申請します。

記

- 空 港 名 石見空港
- 行為の目的
(理由) 〇〇工事
- 行為の期間 〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇 : 〇〇 から
〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇 : 〇〇 まで
- 行為の場所 エプロン内
- 行為の内容 サンダーによる鉄筋の切断
鉄筋の溶接作業
- 火気の種類 サンダーによる火花、溶接
- 消火器材の準備状況 消火器1本を準備する
- その他参考事項
作業会社名 〇〇〇〇
作業責任者 〇〇 〇〇
現場監督者 〇〇 〇〇
連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

許 可	年 月 日
	指令益整第 号
自	年 月 日 時 分から
至	年 月 日 時 分まで

条件を付して、上記内容で許可する。

年 月 日

島根県知事 丸山 達也

(記入例) ※朱書き部

火気使用許可条件

- 1 現場に必ず監視員を配置し、消火器を備え付けること。
- 2 施設及び貨物等に損害を与えたときは、申請者において一切の責任を負うこと。
- 3 作業実施にあたり他の関係機関と調整が必要な場合は、申請者の責任において十分な調整をすること。
- 4 島根県空港条例及び関係法令を遵守すること。
- 5 作業場所がスポット内及びエプロンに隣接する場所である場合は、当該スポット及び隣接するスポットに駐機が無いこと。
- 6 作業場所が着陸帯内の場合は、航空機の離着陸及び走行時には十分な時間的余裕をもって作業者、使用火器、消火器等を着陸帯外へ退避すること。
- 7 作業が長期にわたる場合は、定期的に作業状況を確認すること。